

大会プログラム

【昼の部】

正午	3号
午後2時	3号
3時	3号
4時	3号
5時	3号

【薄暮の部】

5時40分	3号
6時	3号
6時30分	3号
7時	3号
7時15分	3号

【夜の部】
午後7時30分

開会セレモニー・点火式
第1章 新時代「令和」の幕開け
ツインスターメイン
(東海ヒューム管・オンダ製作所)
ツインスターメイン
(ヤマージャ・柴田組)
スターメイン (臼田工業)
スターメイン (キョウワ)
仕掛け花火 (マーゴ)
2.5号、3号
大スターメイン (アテナ工業)
2.5号、3号
スターメイン (氷見市観光協会)
仕掛け花火 (中部ハウス・中部開発)
2.5号、3号
スターメイン (協和コンクリート工業)
ワイドスターメイン (安全)
2.5号、3号、4号
仕掛け花火 (二八の会)
第2章 関市の魅力発見
大スターメイン (関信用金庫)
2.5号、3号、4号
スターメイン (しげ吉)
仕掛け花火 (土地松)
スターメイン (オザキ)
2.5号、3号、4号
大スターメイン (新東建設)
2.5号、3号、4号
スターメイン (中部学院大学)
第3章 関市の歴史をひも解く
超特大スターメイン (フェザー安全剃刀)
2.5号、3号、4号
スターメイン (イマオコーポレーション)
仕掛け花火・スターメイン (宮部建設)
スターメイン (生駒鍍金工業)
2.5号、3号、4号
大スターメイン (野田建設)
2.5号、3号、4号
ツインスターメイン
(岐阜医療科学大学、中日本航空専門学校)
スターメイン (シーシアイ)
大スターメイン (J A めぐみの)
第4章 輝かしい未来へ
～ミライノヒカリ～
超特大スターメイン (青協建設)
フィナーレ
(サンテイ、ブリヂストン、シンダ楽器、
大同ブレーンベアリング、参木会)
※かつこ内は提供企業・団体

13日に関市民花火大会

令和号砲 7000発の輝き

「祝令和元年 第11回関市民花火大会」は13日、同市稲口の稲口橋下流の津保川河畔で開催される。色彩豊かなスターマイン、ミュージック花火など趣向を凝らした演出で、令和幕開けの祝賀ムードを盛り上げるとともに、刃物や小瀬鵜飼など関の歴史や魅力などをアピールする。

大会は市、市観光協会、関商工会議所、県関刃物産業連合会、市自治会連合会、岐阜新聞社、岐阜放送などで組織する実行委員会主催。

昨年のテーマ「時をかける関物語」を受け、今年は「続・関物語〜ミライノヒカリ〜」と題して開催。4部からなる夜の部は、午後

7時30分の開会式後にスタート。同市出身の女性シンガーLisaさんの「紅蓮華」に合わせたミュージック花火を皮切りに、スターマインや仕掛け花火など約7千発が夜空を彩る。

会場周辺の道路は、午後1時以降順次、通行規制を実施。臨時駐車場は、同市役所に約500台分用意され、無料のシャトルバスを、同5時30分から同9時30分まで、市役所と会場近くの市保健センターの間で運行する。

13日が荒天、増水の場合は15日に延期される。開催の可否は、当日午前9時から自動音声案内、電話0575（23）7752で情報を流す。

